

黙示録 19 章 17 節-21 節スタディーガイド

イエス様が最初にご再臨なさる場所がボツラです。いよいよ、エルサレムに来られます。

★ 使徒の働き 1 章 9 節-11 節

……イエスは彼らが見ている間に上げられ、雲に包まれて、見えなくなられた。イエスが上って行かれるとき、弟子たちは天を見つめていた。すると、見よ、白い衣を着た人がふたり、彼らのそばに立っていた。そして、こう言った。「ガリラヤの人たち。なぜ天を見上げて立っているのですか。あなたがたを離れて天に上げられたこのイエスは、天に上って行かれるのをあなたがたが見たときと同じ有様で、またおいでになります。」

11 節「天に上って行かれるのをあなたが見たときと同じ有様で、またおいでになります。」イエス様は、オリーブ山の頂上の少し裏側になる所から昇天なさいました。

ルカの福音書 24 章 50 節-51 節「イエスは、彼らをベタニヤまで連れて行き、手を上げて祝福された。そして祝福しながら、彼らから離れて行かれた。」

これは、オリーブ山の頂上の、ベタニヤ側から昇天なさいました時と同じ有様で、ご再臨なさるというお約束です。

★ イザヤ書 63 章 1 節-4 節

「エドムから来る者、ボツラから深紅の衣を着て来るこの者は、だれか。その着物には威光があり、大いなる力をもって進んで来るこの者は。」「正義を語り、救うに力強い者、それがわたした。」「なぜ、あなたの着物は赤く、あなたの衣は酒ぶねを踏む者のようなのか。」「わたしはひとりで酒ぶねを踏んだ。国々の民のうちに、わたしと事を共にする者はいなかった。わたしは怒って彼らを踏み、憤って彼らを踏みにじった。それで、彼らの血のしたたりが、わたしの衣にふりかかり、わたしの着物を、すっかり汚してしまった。わたしの心のうちに復讐の日があり、わたしの贖いの年が来たからだ。」

1 節「ボツラから深紅の衣を着て来るこの者は、だれか。」

戦いで、敵の返り血によって御衣を汚されています。ボツラからエルサレムのオリーブ山にやって来るイエス様です

1 節「正義を語り、救うに力強い者、それがわたしだ。」

このことばを語れるお方は、イエス様以外にいません。

2 節「なぜ、あなたの着物は赤く、あなたの衣は酒ぶねを踏む者のようなのか。」

ぶどうの酒ぶねを踏むというのは審判を表しています。

3 節「わたしはひとりで酒ぶねを踏んだ。」

すべての聖徒たちや天使たちを共に連れてきていますが、戦われるのはイエス様のみです。彼らは、永遠の証人として見ているだけです。

3 節「国々の民のうちに、わたしと事を共にする者はいなかった。わたしは怒って彼らを踏み、憤って彼らを踏みにじった。それで、彼らの血のしたたりが、わたしの衣にふりかかり、わたしの着物を、すっかり汚してしまった。」

イエス様側に付いて、戦いを共にする諸国民は誰もいませんでした。

戦いでは、イエス様の御口から出る剣によって、諸国の民を負かしています。

4 節「わたしの心のうちに復讐の日があり、わたしの贖いの年が来たからだ。」

ご再臨の最後の戦いの日です。

★ 黙示録 19 章 17 節-18 節

また私は、太陽の中にひとりの御使いが立っているのを見た。彼は大声で叫び、中天を飛ぶすべての鳥に言った。「さあ、神の大宴会に集まり、王の肉、千人隊長の肉、勇者の肉、馬とそれに乗る者の肉、すべての自由人と奴隷、小さい者と大きい者の肉を食べよ。」

17 節-18 節「さあ、神の大宴会に集まり、王の肉、千人隊長の肉、勇者の肉、馬とそれに乗る者の肉、すべての自由人と奴隷、小さい者と大きい者の肉を食べよ。」

地位の高い者から奴隷に至るまで、主に向かって戦いを挑むが、全員殺され、肉食の鳥や動物たちが神様の大宴会に集められています。

エゼキエル書 39 章に、同じようなみことばが語られています。

★ エゼキエル 39 章 17 節-19 節

……あらゆる種類の鳥と、あらゆる野の獣に言え。集まって来い。わたしがおまえたちのために切り殺した者、イスラエルの山々の上にある多くの切り殺された者に、四方から集まって来い。おまえたちはその肉を食べ、その血を飲め。勇士たちの肉を食べ、国の君主たちの血を飲め。雄羊、子羊、雄やぎ、雄牛、すべてバシヤンの肥えたものをそうせよ。わたしがおまえたちのために切り殺したものの脂肪を飽きるほど食べ、その血を酔うほど飲むがよい。

エゼキエル書 38 章と 39 章では、マゴグのゴグと多くの国々が、イスラエルを襲ってきます。これは終わりの日に起こる事で、まだ成就していませんが、成就するのは黙示録の時代が始

まる前です。その理由は、エゼキエル書 39 章 9 節に書かれています。

「イスラエルの町々の住民は出て来て、武器、すなわち、盾と大盾、弓と矢、手槍と槍を燃やして焼き、七年間、それらで火を燃やす。」

黙示録の大患難時代は、7 年間です。その中間で、イスラエルはボツラへ逃げますから、イスラエルの地にはいません。ゆえに、敵がイスラエルを襲うのは、ボツラに逃げる 7 年以上前です。

エゼキエル書 38 章 16 節に、敵の数は「地をおおう雲のようになる」と書かれています。この時、神様ご自身が敵と戦い、38 章 21 節から 22 節では「彼らは剣で同士打ちをするようになる。わたしは疫病と流血で彼に罰を下し……豪雨や雹や火や硫黄を降り注がせる。」と書かれています。

この時、肉食動物や鳥たちが、神様の宴会に招待されます。最後の戦いは別ですが、同じようなことが起こっています。

★ 黙示録 19 章 19 節-21 節

また私は、獣と地上の王たちとその軍勢が集まり、馬に乗った方とその軍勢と戦いを交えるのを見た。すると、獣は捕らえられた。また、獣の前でしるしを行い、それによって獣の刻印を受けた人々と獣の像を拝む人々とを惑わしたあのにせ預言者も、彼といっしょに捕らえられた。そして、このふたりは、硫黄の燃えている火の池に、生きたままで投げ込まれた。残りの者たちも、馬に乗った方の口から出る剣によって殺され、すべての鳥が、彼らの肉を飽きるほどに食べた。

19 節「獣と地上の王たちとその軍勢が集まり、馬に乗った方とその軍勢と戦いを交えるのを見た。」

獣である反キリストに付く軍勢が主と戦います。

20 節「すると、獣は捕らえられた。また、獣の前でしるしを行い、それによって獣の刻印を受けた人々と獣の像を拝む人々とを惑わしたあのにせ預言者も、彼といっしょに捕らえられた。」

反キリストとにせ預言者が捕らえられています。

20 節「そして、このふたりは、硫黄の燃えている火の池に、生きたままで投げ込まれた。」硫黄の燃える火の池には、まだ誰も入れられていません。この二人だけが千年早く投げ込まれます。後の者は千年後に、白い御座の審判の後、全員投げ込まれます。

21 節「残りの者たちも、馬に乗った方の口から出る剣によって殺され、すべての鳥が、彼らの肉を飽きるほどに食べた。」

こうして、最後の戦いが終わります。



OMEGA MINISTRIES
OMEGA BIBLE STUDY